

きょうたんと の都市計画

平成17年9月10日発行

編集発行：京丹後市 建設部

都市計画・建築住宅課

〒629-3101【網野庁舎】

京丹後市網野町網野 353 番地の 1

電 話 69-0530

FAX 72-5421

URL <http://www.city.kyotango.kyoto.jp>

参加者募集

都市計画マスタープランづくりに向けた

地域別『まちづくり広場』

を開催します。

『京丹後市都市計画マスタープラン』の策定に向け、市内の各地域（旧町）ごとに、《地域別まちづくり広場》を開催します。

《地域別まちづくり広場》は、これからの地域のまちづくりを、住民のみなさんご自身が考える場です。ここで出されたご意見は、都市計画マスタープランへ反映していくこととしています。

詳しくは、3ページをご覧ください。

《地域別まちづくり広場》では、次のような取組を行う予定です。

- 参加者全員でまちに繰り出し、普段みなれたまちの＜良いところ＞や＜見直すべきところ＞探しを行い、スナップ写真を撮影します。
- 持ち帰った写真をもとに、参加者でどうしたら良いかを話し合います。
- 話し会った内容を、これからのまちづくりのアイデアなどとして取りまとめます。

取りまとめられた内容は、各支所で発表していくほか、都市計画マスタープランの策定に反映していくこととします。

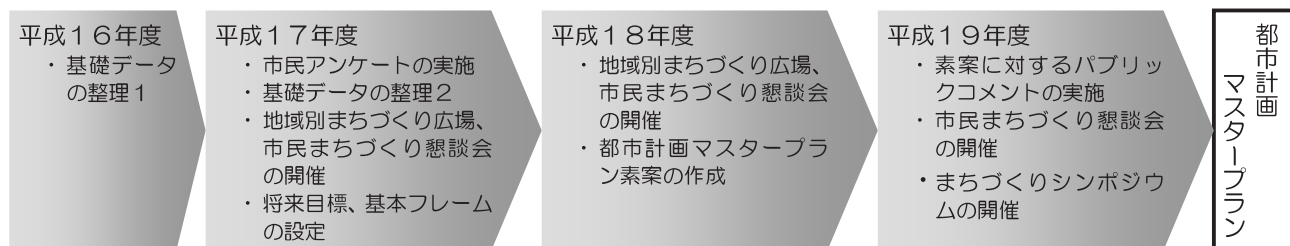
〔自分たちのまちは、どんなところ？〕 〔まちに対する、みんなの思いは？〕 〔これからのまちづくりの提案〕



※写真は、取り組みのイメージです。

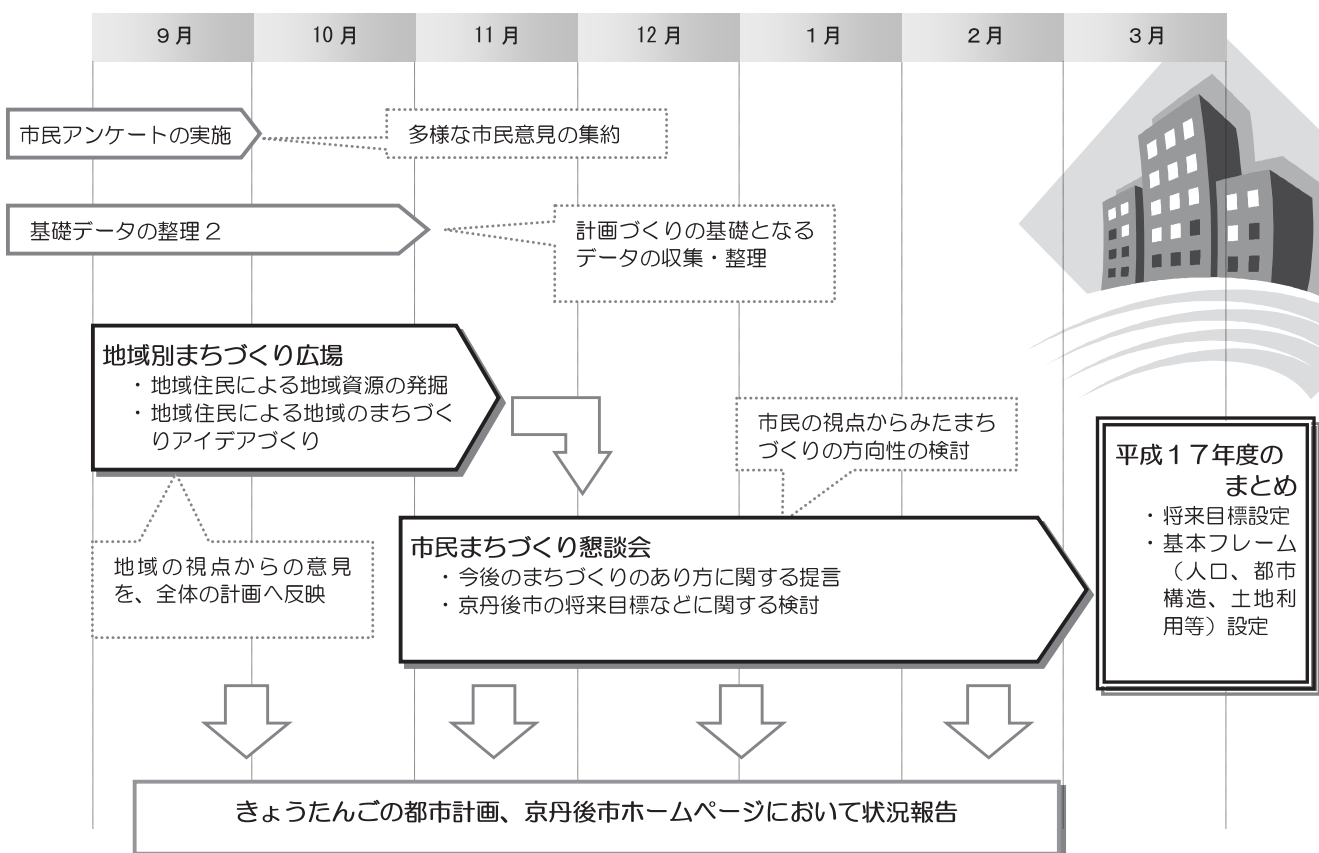
平成 17 年度の京丹後市都市『計画マスタープラン』策定の進め方

- 都市計画マスタープランは、平成 16 年度後半から平成 19 年度にかけて策定していきます。



- 平成 17 年度は、『地域別まちづくり広場』と『市民まちづくり懇談会』のふたつの市民参加型組織により、計画の検討を進めていきます。
- 『地域別まちづくり広場』は、各地域の住民から組織し、市内各地域毎（旧町単位）に設置し、地域ごとの資源探しを通じて、地域事情に応じたまちづくりのアイデアなどを検討します。
- 『市民まちづくり懇談会』は、市内の各種団体の代表や、公募委員から組織し、『地域別まちづくり広場』の成果を踏まえながら、京丹後市全体としてのまちづくりの方向性を検討します。
- 『市民まちづくり懇談会』や『地域別まちづくり広場』での検討の状況は、広報紙「きょうたんごの都市計画」のほか、京丹後市ホームページなどにおいて、適宜、報告していきます。

<今年後半の主なスケジュール>



あなたの住む
街なみをウォッチング
しませんか。

多数
で参加下さい。
若者大歓迎！

『地域別まちづくり広場』参加者を募集します

- 地域のまちづくりを、地域住民ご自身が主体的に考える場として、各地域毎（旧町単位）に《地域別まちづくり広場》を開催します。
- 《地域別まちづくり広場》で検討された内容は、《市民まちづくり懇談会》の検討を経て、都市計画マスタープランへ反映していきます。
- 《地域別まちづくり広場》は、自由参加です。まちの将来を考えてみたい中・高生のみなさんや、親子連れでの参加もお待ちしております。

【地域別まちづくり広場の取組】

- 《地域別まちづくり広場》は、各地域2回ずつ開催します。
- 1回目は、参加者全員でまちに繰り出し、まちの良いところや見直すところの写真を撮影して回ります。2回目は、1回目で撮影した写真を使いながら、これからの地域のまちづくりについての提案などについて検討します。

第1回目（休日の半日）

- ・ 参加者全員でまちに繰り出し、まちの良いところや見直すべきところの写真撮影を行います。
- ・ 撮影した写真を整理して、次回の資源マップ作成の準備をします。

第2回目（週末の夜）

- ・ 1回目で撮影した写真を使って、これからの地域のまちづくりについて検討しながら、まちの資源マップを完成させます。
- ・ ペンや模造紙を使いながら、これからのまちづくり提案書をみんなで作ります。

カメラ・地図は事務局で準備します。（保険も加入します。）

【地域別まちづくり広場の開催日程】

- 1回目は、参加者全員でまちを歩きまわりますので、軽装のうえウォーキングシューズなどでお越しくださるようお願いいたします。小雨の場合は、雨具もご準備ください。

	第1回開催日時	第2回開催日時	集合場所
峰山町	10/ 1(土) 14:00～16:30	10/ 7(金) 18:30～20:30	峰山庁舎2階会議室
大宮町	9/23(金) 14:00～16:30	10/ 1(土) 18:30～20:30	アグリセンター1階教室
網野町	10/ 8(土) 14:00～16:30	10/15(土) 18:30～20:30	網野図書館2階会議室
丹後町	10/ 1(土) 9:30～12:00	10/ 6(木) 18:30～20:30	丹後庁舎2階会議室
弥栄町	9/23(金) 9:30～12:00	9/30(金) 18:30～20:30	弥栄庁舎2階大会議室
久美浜町	10/ 8(土) 9:30～12:00	10/14(金) 18:30～20:30	久美浜庁舎2階大会議室

【地域別まちづくり広場への参加希望者は】

- 《地域別まちづくり広場》への参加希望者は、京丹後市建設部都市計画・建築住宅課まで事前にご連絡ください。
- ファックスでの申し込みの場合は、“地域別まちづくり広場参加希望”とご記入のうえ、参加者全員の①参加希望地域、②名前、③年齢、④ご連絡先をご記入のうえ、送信してください。

京丹後市 建設部 都市計画・建築住宅課
〒629-3101 京丹後市網野町網野 353-1
電話 0772-69-0530 ファックス 0772-72-5421
E-mail toshi-kenchiku@city.kyotango.kyoto.jp

アンケートご協力

ありがとうございました！

『都市計画マスタープラン』策定に向けたアンケート調査結果

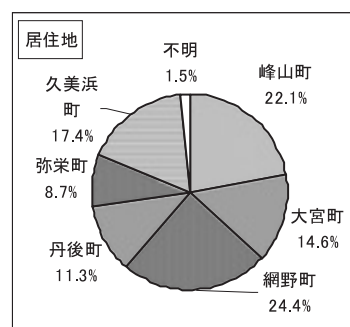
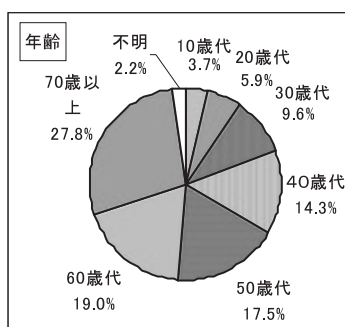
都市計画マスタープランの策定に向け、6月にアンケート調査を実施しました。

今回と次回にかけて、アンケート調査の結果の一部についてご紹介します。

- アンケートは、平成17年6月2日に郵送配布し、6月20日を締め切りとして郵送回収により実施しました。
- 18歳以上の市内在住者から、無作為に選ばれた5千人を対象にアンケートを送付し、1,607人からの回答をいただきました。（回収率32.1%）

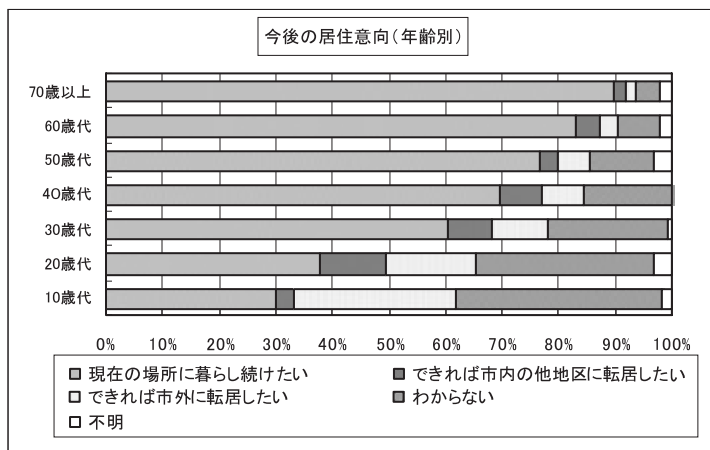
～年齢層が高いほど回答意識が強い～

- ・ 回答者の「年齢」についてみると、各年代からの回答を得ていますが、年齢層が高いほど回答意識が強い傾向に見受けられます。今回のアンケートにとどまらず、若い方々の積極的な声を期待します。



～各地域からの回答を得ている～

- ・ 回答者の「居住地」についてみると、各地域から回答を得ており、ほぼ人口比率と同程度の割合で回答を得ています。

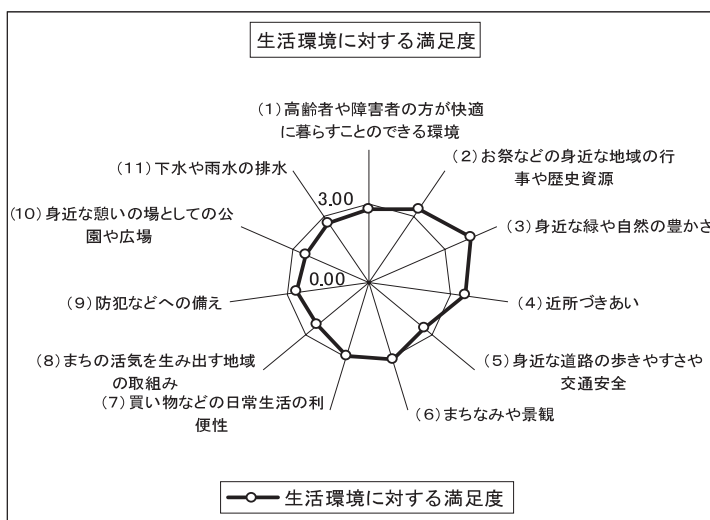


～年齢層が高いほど定住意向が強い～

- ・ 回答者の「居住意向」についてみると、年齢層が高いほど、定住意向が高い傾向が見られます。

～自然環境に対する満足度が強い～

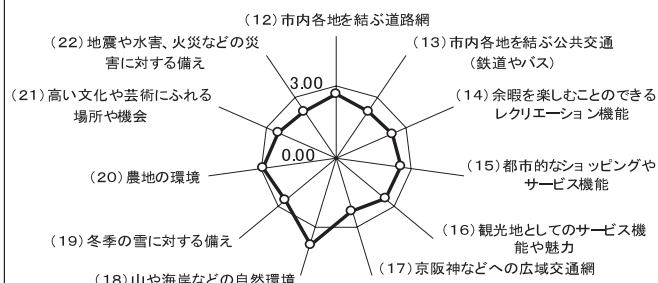
- ・ 「生活環境に対する満足度」「都市環境に対する満足度」についてみると、自然環境や歴史文化、近所づきあいに対する満足度が高い傾向にあります。
- ・ 一方、交通やレクリエーション・サービス施設に対して満足度が低い傾向にあります。



～地域振興や防災に対する基盤整備を望む声が多い～

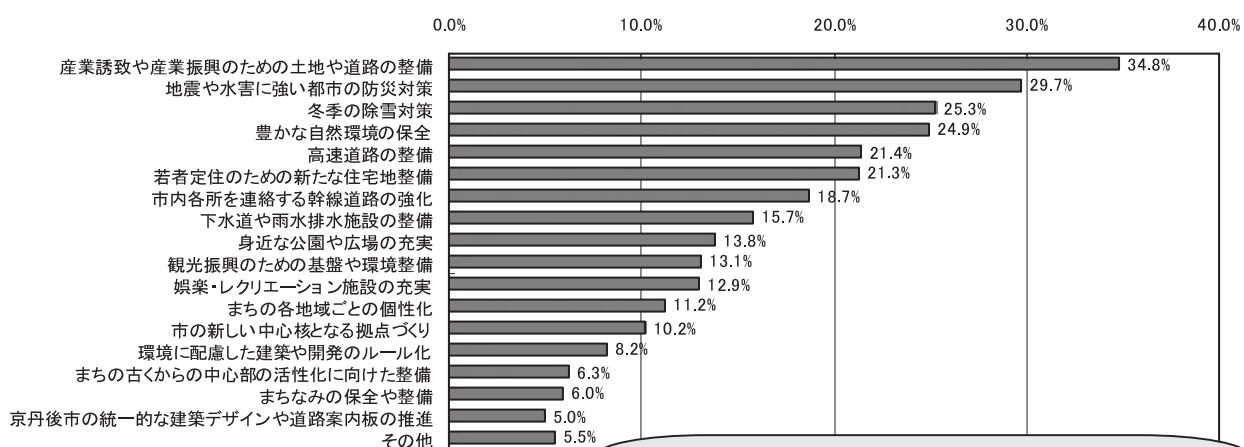
- ・「今後重点的に取り組むべきこと」についてみると、産業誘致や産業振興のための土地や道路の整備を望む声が多く、次いで、地震や水害、雪に対する対策を望む声が多くみられる。
- ・また、自然環境の保全に対する声も多くみられる。

都市環境に対する満足度



都市環境に対する満足度

今後重点的に取り組むべきこと



まちづくり “ほっとニュース”

【私たちが、がんばっています】 = 地域のまちづくり団体の活動紹介コーナー =
 今回は、網野町下岡老人会による都市計画街路「浅茂川網野駅線」沿いの清掃ボランティア活動を紹介します。



下岡老人会 天寿一(代表:松江賢一さん)、天寿二(代表:三宅利男さん)が呼掛け、4月21日に、約50人のボランティア活動で、都市街路沿いの草むしりが行われました。

草むしりは、4月、7月、10月頃の年3回程度を行っているとのこと。

何気なく通っていた街路が綺麗に保たれているのは、こうしたボランティアの方々に支えられているからです。

どうも、ありがとうございました。

あなたの近くで「まちづくり “ほっとニュース”」があればご紹介ください。

【都市計画で整備された施設紹介】その2

都市計画に位置付けて整備を行ってきた都市施設を順次紹介するコーナーです。

都市計画街路浅茂川網野駅線

網野町の中心平野部を、KTR網野駅前から北方向に浅茂川漁港まで、約3.2kmに及ぶ府道バイパスが、今回紹介する都市計画街路「浅茂川網野駅線」です。

昭和35年1月16日に建設省告示第91号で、計画番号3・4・1として他の都市計画区域内12路線と共に都市計画決定され、昭和46年から昭和61年までの16ヵ年と、平成4年から平成8年までの5ヵ年の2期にわたり、総事業費約14億7千万円をかけて町道浅茂川網野駅線として町営事業で整備されました。

その後、平成9年からは府道に昇格したのを機に京都府により整備を進められており、府営事業となった平成9年から平成16年までの8ヵ年で、町（市）から京都府へ納入された事業負担金は総額1億6千万円、総事業費約14億円を要して整備が進められています。

この町営・府営の整備期間・経費を合わせると、29年の歳月と総額約28億円以上の事業費を費やしたこととなり、早期の完成が待たれています。

将来的には、八丁浜の海岸線を走る都市計画街路「浅茂川小浜線」とリンクする防災・観光施策上の主要路線で、道路規格は2車線両歩道の総幅員16.0m、歩道には街路樹も植樹されています。



写真:まっすぐ伸びる「浅茂川網野駅線」



編集後記

都市計画マスタープラン策定のアンケート調査では、ご協力いただいた市民の皆さん、大変ありがとうございました。そこで今回と次回は、この結果について小特集を組むことにしました。

また、皆さんのご意見をもっとマスタープランに反映できないかと、各町でワークショップ「まちづくり広場」を開催します。まちづくりに色々のご意見をお持ちの皆さん、是非ともご参加いただいて積極的な発言をお願いします。

この「まちづくり広場」での活動模様と開催内容についても、この紙面等で皆さんにご報告していきたいと考えています。

この広報紙へのご意見・ご質問は、都市計画・建築住宅課(TEL69-0530)まで。